

## 評議員会・総会報告

本学会の評議員会と総会が、2011年4月12日に東京都江東区豊洲3丁目の株式会社IHI本社ビル低層棟3階研修室002号で開催された。開会に先立ち、2011年3月1日より公益社団法人へ移行しているため、新しい定款に基づかならば評議員会は存在しないことになるが、社団法人としての第35期の締めくくりとして、従来の形の第2回評議員会を開催するとともに、総会も前半を第35期の業務に対する通常総会の形式で、後半を公益社団法人の臨時総会という形で開催することが伊藤高根事務局長より説明がなされ了承された。

第35期第2回評議員会は、藤井智晴君の司会により10時35分から開かれた。評議員の互選の結果、福山佳孝君が議長に選出されて議事が進められた。まず委任状を含め評議員59名の出席が確認され、評議員会の成立が宣言された。次に会員の異動について審議され、原案どおり総会に諮る事が満場一致で承認可決された。次に第35期事業報告(案)、決算報告(案)が審議された。決算報告については、第35期の吉野隆、田丸卓両監事の、適正であるとの監査結果が吉野隆監事から報告された。審議の結果、これらの報告(案)を原案通り総会に諮ることが、満場一致で承認可決された。続いて渡辺康之第35期会長から、山崎愼一氏、本間友博氏、田丸卓氏、川口修氏及びDavid C. Wisler氏を名誉会員に推薦することの提案があり、原案通り総会に諮ることが満場一致で承認可決された。次に移行認定審査に係る経過について報告された。次に2011年度事業計画(案)について審議し、原案通り総会に諮ることが満場一致で承認可決された。最後に2011年度予算(案)について審議し、原案通り総会に諮ることが満場一致で承認可決された。これを持って議事は終了し、議長は議事録署名者に幸田栄一君と二村尚夫君を指名して閉会した。

第35期(2010年度)通常総会は、評議員会と同会場で13時00分から酒井義明君の司会により開催された。渡辺康之第35期会長の開会挨拶に続いて、定款に基づき同会長が議長に就き、議事が進められた。委任状を含めた正会員1053名の出席により、正会員の過半数に達したので、定款第31条に基づき開会が宣言された。野崎理第35期総務主担当理事から会員の異動について報告があり満場一致で承認された。引き続き野崎理総務主担当理事から第35期事業報告がなされ、満場一致で承認された。島内克幸第35期財務担当理事から第35期決算報告がなされ、吉野隆監事より監査の結果、法令及び定款に照らして適正である旨の報告を受け、満場一致で承認された。渡辺会長より、山崎愼一氏、本間友博氏、田丸卓氏、川口修氏及びDavid C. Wisler氏を名誉会員に推薦することが諮られ、満場一致で承認可決された。次に野崎理総務主担当理事及び渡辺紀徳第35期新公益社団法人移行推進委員会幹事から、移行認定審査に係る経過が報告された。続いて野崎理総務主担当理事から2011年度事業計画が説明され、異議なく承認された。また、島内克幸財務担当理事より2011年度予算について説明され、異議なく承認された。

引き続き2011年度第1回臨時総会が酒井義明君の司会により開催された。渡辺康之第35期(2010年度)会長の開会挨拶がなされた。議長は新しい定款に基づき本総会が終了するまで現会長がその任に当たる事になっているため、同会長が議長に就き、議事が進められた。委任状を含めた正会員1035名の出席により、正会員の過半数に達したので、新しい定款第19条に基づき開会が宣言された。議事に入る前に、第35期(2010年度)事業報告、決算報告および新公益社団法人としての2011年度事業計画、予算についてはすでに2010年度通常総会にて承認されているので、本臨時総会の議案としての設定はせず、報告も省略することが諮られ、満場一致で異議なく承認された。渡辺康之会長から、新定款により理事の選任は総会の決議により、会長(代表理事)、副会長及び執行理事は、理事会の決議によって選定する旨の説明がされ、2011年度理事の選任について出席者から候補者についての意見がなかったため、野崎理総務主担当理事から第35期理事会の審議結果として、2010年度から継続の理事10名および新任理事候補10名が提案され、先ず、筒井康賢、鈴木健、杉本隆雄、荒川忠一、高橋雅士、山本誠、壹岐典彦、佐藤哲也、辻田星歩、坂野貴洋の2010年度から継続の理事10名は、満場一致で異議なく了承され、引き続き新任理事10名については、加藤泰弘、幸田栄一、佃嘉章、永井勝史、二村尚夫、船崎健一、宮原忠人、六山亮昌、山根秀公、渡辺紀徳の10名が個別に諮られ、いずれも満場一致で異議なく承認された。引き続き、渡辺康之会長から2011年度監事選任についても新定款によ

り総会の決議のより選定する旨の説明がされ、出席者から候補者についての意見がなかったため野崎理総務主担当理事から本阿彌眞治、吉田豊明の 2 名が提案され、個別に審議され、いずれも満場一致で異議なく承認された。これを持って議事は終了し、議長は議事録確認者に西出重人君と小森豊明君を指名して閉会した。

なお、名誉会員推薦状授与式の前に、別室にて第 1 回臨時理事会が開催され、出席理事の互選により筒井康賢君が新会長に、副会長には佃嘉章君が選定されたほか、法人管理及び公益事業担当の執行理事 13 名が決定したことが筒井康賢新会長より紹介された。